











〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
			ト レ ー ド イ ン	ア ド オ ン	キ ット レ ス	取付キット使用			備 考	1Dサイズ		2D一体機
						型 番	主な付属品	希望小売価格 (税別)		46 サイズ		46 サイズ
H12/11~H17/12	U63W系 U64W系 U61W系 U62W系	1D+1D 取付け	標準のラジオ+ ポケット付車 (注13)	2D	×	注7	KK-M16DⓄ		4,500円	注8,9,12	⊙	—
			D.OPのオーデ ィオ付車	2D	○			注4		注10,12		—
	2D一体機 の取付け	標準のラジオ+ ポケット付車 (注13)		×	注11		注4		注12	—		注11
		D.OPのオーデ ィオ付車		○			注4		注10,12	—		






- (注4) パネルキットKK-M24FPⓄ (希望小売価格3,500円、税別)、KK-M14FPⓄ (希望小売価格3,500円、税別) には14Pコネクターが同梱されています。
 (注7) 純正標準装備ラジオの取付ブラケットを使用して取付けることは可能ですが、奥に引っ込んで付き、隙間があくため取付不可 (下段側のポケット部には純正ブラケットは使用されていません)。なお、三菱純正部品のオーディオ取付キット (MZ598209) を購入すれば、三菱車用パネルキットKK-M14FPⓄ (希望小売価格3,500円、税別) を使用して1D+1D取付けが可となります (この場合の条件など詳細については、表中の「D.OPのオーディオ付車」の場合と同じになります)。
 (注8) カーステレオ取付キットKK-M16DⓄにはブラケットおよびパネルが2セット同梱されていますので、上下段への1D+1D取付けが可能です。
 (注9) 上下段共にブラケットを車両へ取付ける穴は、上下の穴のうち上側の穴で取付けます。なお、上段側はなるべく上方寄りに取付け、下段側を下方寄りに取付けて上下のステレオの隙間があくようにして取付けます (上下の隙間がないとパネルが重なって取付けることができません)。また、走行中の振動による異音を防ぐため、上下段のステレオの間、および下段側のステレオの底面と車両側の鉄板との間に、約2mmのクッション材などを挟んで取付ける必要があります。
 (注10) 上下段共にディーラーオプションのオーディオ付車の場合には、純正ブラケットと三菱車用パネルキットを使用してキットレス取付けが可能です。但し、手前に少し出気味に付きまですので、1Dサイズの場合はパネルキットのパネルを使用しても、ステレオ肩部の側面が見えてしまいます (パネルを使用せずに取付けることも可能です)。また、2Dサイズの場合は、パネルがクラスターに少し強めに当たった状態で付きます。なお、2Dサイズの場合は、純正ブラケットは上段側のみに取付けて車両へ取付けます。
 (注11) 純正標準装備ラジオの取付ブラケットを使用して取付けることは可能ですが、奥に引っ込んで付き、隙間があくため取付不可。従って、三菱純正部品のオーディオ取付キット (MZ598209) を1セット購入して、三菱車用パネルキットKK-M24FPⓄ (希望小売価格3,500円、税別) を使用して取付けます。なお、オーディオ取付キットのブラケットはステレオの上段側に取付けて車両へ取付けます。また、パネルキットのパネルがクラスターに少し強めに当たった状態で付きます。
 (注12) メーカーオプションの三菱マルチコミュニケーション (MMCS) 付車およびマルチセンターディスプレイ車を除く。
 (注13) メーカーオプションのオーディオレス車を含む。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクターが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… 三菱車

⊙	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合には、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合には、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	三菱車用パネルキット KK-M14FPⓄを使用	三菱の14P車に、D46の1Dサイズをキットレス取付けする場合には、別売の三菱車用パネルキット KK-M14FPⓄ (3,500円、税別) 使用で、1D+1Dの取付けが可能です。 KK-M14FPⓄには、トレードイン取付け専用の14Pコネクターが同梱されています。
	三菱車用パネルキット KK-M19FPⓄを使用	三菱の9P車にキットレス取付けする場合には、別売の三菱車用パネルキットKK-M19FPⓄ (3,500円、税別) 使用で、D46サイズの1D+1Dの取付けが可能です。 KK-M19FPⓄには、トレードイン取付け専用の9P/5Pコネクターが同梱されています。
	三菱車用パネルキット KK-M24FPⓄを使用	三菱の14P車に、D46の2Dサイズ一体機をキットレス取付けする場合には、別売の三菱車用パネルキット KK-M24FPⓄ (3,500円、税別) を使用します。 KK-M24FPⓄには、トレードイン取付け専用の14Pコネクターが同梱されています。 ※但し、オペレーションフラップ機構の2Dサイズ一体機を取付ける場合は、両面粘着シールを左右側面のみ貼付けてください。
	三菱車用配線キット KK-M05PⓄが使用可能	三菱の20P車にキットレス取付けをする場合には、三菱車用配線キットKK-M05PⓄ (2,500円、税別) が使用できます。KK-M05PⓄには、トレードイン取付け専用の20Pコネクターの他に、アンテナ電源用変換コードとパネルスペース (窓周囲の隙間を塞ぐスポンジテープ) が同梱されています。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V IIⓄ (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください)。また、車種によっては、KW-27V IIⓄ付属のロッドが使用できない場合があります。 (注) … KW-27V IIⓄは、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ			ユニットタイプ				サテライト			
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-F1730S	TS-C1630S	TS-F1630S	TS-F1030S				TS-X480G	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
5ドア ワゴン	Fドア		×	×	×	◎①	◎①②	×						×	×	×	×				○ リアビ ラー部 トリム
	荷室側面	③	×	×	×	◎④	◎④						×	×	×						
注記 ① トリムをもと通りにドアに取付ける際は、スピーカーフレームの下部にトリムが当たりますので、トリムの下方を先にドアにセットするようにして取付けます。また、車両配線がドアの鉄板表側にあるため、スピーカー用穴の後方斜め上部にある丸穴（φ20）より、車両配線を裏側へ入れてスピーカー側コードと接続します。 ② 純正ブラケットの取付ネジ穴のうち上方の1ヶ所は、純正取付ネジを使用するとネジが長過ぎて突き当たりますので、スピーカーに付属されているφ5×10タッピングネジで取付けます。 ③ 純正スピーカー付車の場合に可。 ④ トリムをもと通り車両に取付ける際、トリムのスピーカー用穴がスピーカーの外形寸法より少し狭いために引っ掛かりますので、トリムを左右に動かしながらドアにセットするようにします。																					

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
◎	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スぺーサー」使用）
●	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。